

SCIEX OS 2.1.6ソフトウェア

ソフトウェアインストールガイド



本書はSCIEX機器をご購入され、実際に使用されるお客様にむけてのものです。本書の著作権は保護されています。本書および本書の一部を複製することは、SCIEXが書面で合意した場合を除いて固く禁止されています。

本書に記載されているソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供されています。使用許諾契約書で特に許可されている場合を除き、いかなる媒体でもソフトウェアを複製、変更、または配布することは法律で禁止されています。さらに、使用許諾契約書では、ソフトウェアを逆アセンブル、リバースエンジニアリング、または逆コンパイルすることをいかなる目的でも禁止することがあります。正当とする根拠は文書中に規定されているとおりです。

本書の一部は、他の製造業者および/またはその製品を参照することがあります。これらには、その名称を商標として登録しているおよび/またはそれぞれの所有者の商標として機能している部分を含む場合があります。そのような使用は、機器への組み込みのためSCIEXにより供給された製造業者の製品を指定することのみを目的としており、その権利および/またはライセンスの使用を含む、または第三者に対しこれらの製造業者名および/または製品名の商標利用を許可するものではありません。

SCIEXの保証は販売またはライセンス供与の時点で提供される明示的保証に限定されており、またSCIEXの唯一かつ独占的な表明、保証および義務とされています。SCIEXは、明示的・黙示的を問わず、制定法若しくは別の法律、または取引の過程または商慣習から生じるかどうかに関わらず、特定の目的のための市場性または適合性の保証を含むがこれらに限定されない、他のいかなる種類の保証も行いません。これらのすべては明示的に放棄されており、購買者による使用またはそれから生じる不測の事態に起因する間接的・派生的損害を含め、一切の責任または偶発債務を負わないものとします。

研究専用。診断手順には使用しないでください。

ここに記載されている商標および / または登録商標は、関連するロゴを含め、米国および / またはその他の特定の国における AB Sciex Pte. Ltd.、またはその該当する所有者の所有物です (sciex.com/trademarksを見てください)。

AB SCIEX™ はライセンスの下で使用されています。

© 2021 DH Tech. Dev. Pte. Ltd.



AB Sciex Pte. Ltd.
Blk33, #04-06 Marsiling Industrial Estate Road 3
Woodlands Central Industrial Estate, Singapore 739256

目次

1 はじめに	5
インストールの前に知っておくべき重要な情報	5
パッチ	6
2 要件	7
測定用コンピュータの要件	7
オペレーティングシステム要件	7
ネットワーク要件	8
ソフトウェアの要件	9
ライセンス要件	9
互換ソフトウェア	9
3 インストール方法	11
安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ	11
ソフトウェアのインストール	11
ソフトウェアのアップグレード	13
SCIEX OS 1.3からのアップグレード	14
以前のバージョンのSCIEX OSからのアップグレード	16
オプションの特定業種向けのアプリケーションのインストール	17
旧バージョンのソフトウェアへのダウングレード	17
4 MS FW Updaterユーティリティの実行	19
5 電子ライセンス	22
SCIEX OSノードロックライセンスの有効化	22
サーバーベースのライセンスの有効化	24
6 トラブルシューティング	25
インストールのトラブルシューティングのヒント	25
インストールのクリーンアップ	26
A 質量分析装置のファームウェアバージョン	29
B 周辺装置とファームウェア	30
C Windowsオペレーティングシステム設定	36
Windowsの更新	36
システムの復元	37
ユーザーアカウント制御の設定	37
ユーザーアカウント制御の設定 (Windows 7)	37
ユーザーアカウント制御の設定 (Windows 10)	38
地域と言語設定	41
地域と言語の設定 (Windows 7)	41

目次

地域の設定 (Windows 10)	42
言語の設定 (Windows 10)	43
ローカル設定	43
D SCIEX OS ドキュメント	45
お問い合わせ先	47
お客様のトレーニング	47
オンライン学習センター	47
SCIEX サポート	47
サイバーセキュリティ	47
ドキュメント	47

本ガイドでは、SCIEX OSソフトウェアのインストールに関する情報と手順について説明します。本ガイドには対応している装置／ファームウェアについての情報に加え、インストールのトラブルシューティングに関するヒントも記載されています。

ソフトウェアの新機能、強化機能、既知の問題については、ソフトウェアパッケージに付属のリリースノートを参照してください。

インストールの前に知っておくべき重要な情報

SCIEX OSをインストールまたはアップグレードをする前に本ガイドをお読みください。

注：アップグレードに先立ちSCIEX OSデータフォルダを安全な場所にバックアップします。詳細な情報については、[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。これらのフォルダには装置設定、セキュリティデータ、メソッド、バッチなどが含まれています。

ソフトウェアのインストールを適切に完了できるよう、本ガイドの手順を実施する際には必ず以下の点に注意してください。

- SCIEX OS 2.1.6で作成されたデータファイルは、他のバージョンのソフトウェアと互換性がありません。
- SCIEX OSでは電子ライセンスを使用します。ライセンスの有効化については[電子ライセンス](#)を参照してください。
- SCIEX OSの全バージョンで、正規のソフトウェアライセンスが必要です。これらのライセンスは新たに購入した機器に付属しているほか、SCIEXから別途購入することも可能です。現在のライセンスの有効性についてのご質問、あるいは追加ライセンスの購入については、[SCIEXsciex.com/request-support](https://sciex.com/request-support)sciex.com/request-support営業担当者またはテクニカルサポートまでお問い合わせください。
- SCIEX OS 2.1.6データファイルはSCIEX OSの前バージョンでは開けませんが、SCIEX OSの前バージョンで取得したデータは、SCIEX OS 2.1.6で開けます。
- SCIEX OS 2.1.6で作成したResults Tableは、SCIEX OSの前バージョンでは開けませんが、SCIEX OSの前バージョンで作成されたResults TableはSCIEX OS 2.1.6で開けます。
- SCIEX OSの前のバージョンでサポートされていた周辺装置はすべてSCIEX OS 2.1.6でも引き続きサポートされます。[周辺装置とファームウェア](#)を参照してください。
- SCIEX OS 2.1.6は、Webダウンロードパッケージとして入手できます。DVDが必要な場合は、最寄りの販売代理店にお問い合わせください。

- Analyst[®]またはAnalyst[®] TFを実行しているコンピュータにSCIEX OSがインストールされている場合、インストールを開始する前に、ハードウェアプロファイルを非有効化し、Analyst[®]またはAnalyst[®] TFソフトウェアを閉じます。
- SCIEX OSと他のソフトウェアアプリケーションとの互換性の詳細な情報については、[互換ソフトウェア](#)を参照してください。

パッチ

これらのパッチがインストールされている場合は、SCIEX OS 2.1.6のインストール中に削除されます。

SCIEX OS 2.0.1

- SCIEX OS 2.0.1 Patch for Agilentのカスタムウェルプレート
- SCIEX OS 2.0.1 Patch for Shimadzuのプレートレイアウト

SCIEX OS 2.0

- SCIEX OS 2.0 Patch for Agilentの測定の問題

測定用コンピュータの要件

本ソフトウェアは、次のコンピュータをサポートしています。

- Dell OptiPlex XE2コンピュータ、下記を装備：
 - Intel Core i5-4570Sプロセッサ（クアッドコア、2.90 GHz、6 MB、HDグラフィックス 4600）
 - 32 GB DDR3 1600 MHz SDRAM
 - 2*2 TB HDD（RAID1）
 - DVD±RW
- SCIE X Alpha Workstation 2020は、以下を搭載しています。
 - Intel Core i5-8500プロセッサ（6コア、9 MBキャッシュ、3.0 GHz、4.1 GHzターボ、HDグラフィックス630）
 - 32 GB (2 × 16 GB) 2666 MHz DDR4 UDIMM Non-ECC
 - 2*2 TB HDD（RAID1）
 - DVD±RW

注：より新しいコンピューターモデルを使用できる場合があります。最新の情報については、最寄りの営業担当者にお問い合わせください。

測定用コンピュータには、少なくとも2つのEthernetポート接続も必要です。

SCIE X OS-MQの場合、これらのコンピュータは最低8 GBのRAMで使用できます。

仕様の低いコンピュータはSCIE X OS 2.1.6データの処理に使用できますが、データの取得には使用できません。

オペレーティングシステム要件

- Windows 7（64ビット版）、SP1またはWindows 10（64ビット版）、オペレーティングシステム

注：SCIE X OSはWindows 10 HotFix 2でサポートされていません。

要件

- 言語と地域の設定：英語
-

注：

- 取得については、英語版のWindows 7、64ビット、またはWindows 10、64ビットのオペレーティングシステムのみがサポートされています。Windowsオペレーティングシステムの設定については、[Windowsオペレーティングシステム設定](#)を参照してください。
 - 処理（SCIEX OS-QおよびSCIEX OS-MQ）では、ドイツ語版のWindows 7、64ビットおよびWindows 10、64ビットもサポートされています。
-

- （推奨）システムの復元：無効
 - Windowsのアップデート：通知のみ
-

注：SCIEX OSは、Federal Information Processing Standards (FIPS)が有効なコンピュータにインストールして使用することができません(**System cryptography: Use FIPS compliant algorithms for encryption, hashing, and signing**)。

注：SCIEXから提供されていないコンピュータにインストールする場合は、.NET Framework 4.xがコンピュータにインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストール パッケージにある Install\NDP472-KB4054530-x86-x64-AllOS-ENU.exeを実行してからSCIEX OSをインストールしてください。

ネットワーク要件

ソフトウェアアップデート機能には以下の追加要件があります。

- 外部接続は、ポート443でHTTPSプロトコルを使用して有効になっていること。
 - ファイアウォールが<https://sciexos.com>を含むSCIEX OSからAWSへの送信方向の通信を許可する設定になっていること。
 - Transport Layer Security (TLS) 1.2以降がインストールされていること。
-

注：Windows 7を搭載したコンピュータは、TLSのバージョンが古い場合があります。アップグレードするには、Microsoft Update KB3140245をインストールしてください。Windows 10にはTLS 1.2以降が含まれています。

ローカルネットワーク管理者に連絡し、上記の要件が満たされていることを確認してください。

注：ソフトウェアアップデート機能がSCIEXと通信できない場合は、ローカルネットワーク管理者に連絡して、ポート443が開いていること、またトランスポート層セキュリティ（TLS）1.2がコンピューターにインストールされていることを確認してください。

このバージョンのSCIEX OSは、企業プロキシサーバー経由でのインターネット通信をサポートしていません。

ソフトウェアの要件

Analyticsワークスペースのレポート機能には、Microsoft Office 2013または2016（32ビットまたは64ビット）が必要です。

注：SCIEX OSはMicrosoft Office 365と互換性があります。

ライセンス要件

SCIEX OS 2.1.6ソフトウェアを使用するには、SCIEX OS 2.1ライセンスをアクティベートする必要があります。

互換ソフトウェア

以下のアプリケーションは、Windows 7およびWindows 10オペレーティングシステム上でSCIEX OS 2.1.6に対応しています。

表 2-1 互換ソフトウェア

ソフトウェア名称	その他の情報
BPV Flexソフトウェアバージョン 1.0.1、2.0、2.1	—
BioPharmaView™ソフトウェアバージョン2.1、3.0、3.0.1、または3.0.2	BioPharmaView™ソフトウェアのバージョン2.1は、Windows 7オペレーティングシステムとのみ互換性があります。バージョン3.0以降は、Windows 7およびWindows 10オペレーティングの両方と互換性があります。
LibraryView™ソフトウェアバージョン 1.4	SCIEX OSは、LibraryView™ソフトウェアバージョン1.0.xまたは1.1から1.3と共存できません。
MarkerView™ソフトウェアバージョン 1.3.1	—

要件

表 2-1 互換ソフトウェア (続き)

ソフトウェア名称	その他の情報
MetabolitePilot™ソフトウェアバージョン2.0.4	—
StatusScope® Remote Monitoring Service 2.2	—

注：SCIEX OSは、Analyst®ソフトウェアバージョン1.6.3以降およびAnalyst® TFソフトウェアバージョン1.7.1以降と共存することもできます。

注：SCIEX OSは、Cliquant®またはMasterView™ソフトウェアと共存できません。

安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ

SCIEX OSをアップグレードする前に、ネットワークドライブやDVDなどの安全な場所へフォルダをバックアップします。

- **SCIEX OS Data** : このフォルダには、すべてのメソッド、バッチ、データが含まれています。初期設定では、このフォルダはD:\SCIEX OS Dataにインストールされています。
- **C:\ProgramData\SCIEX**: このフォルダにはセキュリティおよび装置設定データがすべて含まれています。

注：これは隠しフォルダです。表示されない場合、隠れたアイテムを表示するようにFile Explorerを設定します。

バックアップソフトウェアでロックされたファイルに遭遇した場合、そのファイルは無視します。

注：SCIEX OSの前バージョンに戻るには、バックアップが必要となります。バックアップがなく、SCIEX OSの前バージョンを再インストールする場合、全メソッドの再作成とセキュリティの再設定が必要となります。

既存のSCIEX OS Dataフォルダの名前は変更しないでください。メソッド、バッチ、データ、Results Tableへのアクセスを提供するために、SCIEX OSの新バージョンにも同じSCIEX OS Dataフォルダを使用することを推奨します。

ソフトウェアのインストール

前提条件

- SCIEX OSライセンスキーが利用可能であることを確認してください。ライセンスキーは、印刷されたアクティベーション証明書、またはSCIEX Nowからの電子メールで配布される場合があります。ライセンスキーがない場合は、SCIEXの営業担当者にお問い合わせください。
- Windows Updateが進行中の場合は、更新が完了するまで待ちます。
- Windows Update後に再起動が必要な場合は、インストールを開始する前にコンピュータを再起動してください。

ソフトウェアをDVDからインストールする場合は、必ず正規のSCIEX DVDからソフトウェアをインストールし、インストール後には正しいバージョンがインストールされていることを確認してください。

インストール中に、接続されている質量分析装置を指定するように求められます。選択によって、インストールされるヘルプファイルが決まります。間違った質量分析装置を選択した場合は、ソフトウェアを削除し、正しいヘルプファイルをインストールするために再度インストールする必要があります。

注： インストールプログラムは、システムの復元タスクを無効にします。

1. 管理者権限を持つWindowsユーザーとしてコンピュータにログオンします。
2. すべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
3. DVDからソフトウェアをインストールするには、DVDドライブにDVDをロードします。
4. ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールするには、次の手順を実行します。
 - a. 必要な.zipファイルをSCIEXのウェブサイトからダウンロードします。

ヒント！ インストール時の問題を避けるため、ファイルはコンピュータデスクトップ以外の場所に保存し、外部USBストレージデバイスをすべて取り外してください。

- b. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして**Extract All**をクリックし、インストールパッケージを展開します。
5. (SCIEX X500 QTOFシステム) DVDまたはインストールパッケージのDriversフォルダを参照し、**xTDC4_driver_v1.1.0.exe**をダブルクリックしてバージョン1.1.0をインストールします。
6. (ZenoTOF™システム) DVDまたはインストールパッケージのDriversフォルダを参照し、**ndigo_driver_v1.3.0.exe**をダブルクリックしてバージョン1.3.0をインストールします。
7. DVDまたはインストールパッケージ内の**Setup.exe**をダブルクリックします。
8. 画面上の指示に従ってください。

初期設定時は、SQLサーバーをインストールする必要があるため、数分間かかる場合があります。

注： インストールの問題発生を回避するため、ソフトウェアをローカルドライブにインストールします。ネットワークやリムーバブルドライブ上にインストールしないでください。

注：インストールの問題を回避するには、インストールフォルダへのパスが長すぎないことを確認します。パスが118文字より長い場合、インストールは処理されません。

ヒント！.NETへのアップグレードが必要な場合、インストール中にコンピュータの再起動を求めるプロンプトが表示されます。ユーザーは、再起動をすぐに続行するか、後で再起動を延期するオプションを選択できます。ただし、再起動するまでインストールは続行されません。

9. (オプション)ソフトウェアがインストールされたら、コンピュータを再起動します。

注：ソフトウェアを初めてインストールした場合は、再起動をお勧めします。再インストールの場合、再起動は不要です。

10. ソフトウェアを開きます。

11. ソフトウェアにライセンスを付与して有効化します。[電子ライセンス](#)を参照してください。

(SCIEX X500 QTOFシステム、ZenoTOF™システム、およびQTRAP®システム)SCIEX OS 2.1.6 LibraryView™ソフトウェアのライセンスが含まれている場合、LibraryView™ソフトウェアを別途インストールする必要があります。

Bio Tool Kit、ChemSpider、Intact Quant、およびAuditing機能には別途ライセンスが必要です。これらの機能を使用する前に、必ずライセンスを取得してください。

12. (SCIEX X500 QTOFおよびSCIEX 7500システム)取得コンピュータの場合、MS FW Updater Utilityを実行して、MSファームウェアと機器構成テーブルを更新します。[MS FW Updaterユーティリティの実行](#)を参照してください。

ソフトウェアのアップグレード

2.1よりも前のバージョンのSCIEX OSからのアップグレードには、ソフトウェアの新規ライセンスが必要になります。

SCIEX OS 1.3からのアップグレード

前提条件
<ul style="list-style-type: none">Results TableにIFという名前のカスタム列が含まれている場合は、列名を変更します。コンピュータにインストールされているすべての特定業種向けのアプリケーションのバージョンがサポートされていることを確認してください。サポートされているバージョンについては、互換ソフトウェアを参照してください。必要に応じて、SCIEX OSをアップグレードする前に、特定業種向けのアプリケーションを更新します。オプションの特定業種向けのアプリケーションのインストールを参照してください。 <hr/> <p>注：SCIEX OSをアップグレードする前に、LibraryView™バージョン1.4がインストールされていることを確認してください。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none">Windows Updateが進行中の場合は、更新が完了するまで待ちます。Windows Updateのアップデート後に再起動が必要な場合は、アップグレードを開始する前にコンピュータを再起動してください。

インストールプログラムは、このバージョンに内蔵されているパッチを警告なしで削除します。これらのパッチのリストは、[パッチ](#)を参照してください。

アップグレード中に、接続されている質量分析装置を指定するように求められます。選択によって、インストールされるヘルプファイルが決まります。間違った質量分析装置を選択した場合は、ソフトウェアを削除し、正しいヘルプファイルをインストールするために再度インストールする必要があります。

注：いくつかのステップは、完了するまでに時間がかかることもあります。

1. 装置を無効化してからSCIEX OSを閉じます。
2. 他のすべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
3. C:\ProgramData\SCIEXフォルダをバックアップします。[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。
4. (SCIEX OS 1.4からのアップグレードの場合) 監査証跡機能が使用されている場合、以下の手順を行ってワークステーション監査データを保存します。
 - a. フォルダC:\ProgramData\SCIEXに移動して、Audit Dataという名前のフォルダを作成します。新しいフォルダに対し、システム、ユーザー、管理者の読み取り/書き込みのアクセス権を付与します。

-
- b. SCIEX OS Data\common-project-area-Audit Dataに移動し、次のファイルをコピーします。
- WorkstationAuditMap.atms
 - WorkstationAuditMapTemplates.atms
 - WorkstationAuditTrailData.atds
-

注： デフォルトでは、SCIEX OS DataはD:\にインストールされます。

- c. ファイルをC:\ProgramData\SCIEX\Audit Dataに貼り付けます。
5. 管理者権限を持つWindowsユーザーとしてコンピュータにログオンします。
6. 取得用コンピュータについては、次の手順を実行します。
- a. 現在インストールされているSCIEX OSを開きます。
 - b. MSチューンワークスペースを開きます。
 - c. **Positive MS Tuning**をクリックします。
 - d. 左側のパネルの**Save Tuning Settings**をクリックし、次に**Save Settings**をクリックします。
7. SCIEX OSデータフォルダのバックアップを実施します。[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。
8. 次のいずれかの操作を行います。
- ソフトウェアをDVDからインストールする場合は、DVDドライブにDVDを挿入して、手順 [12](#)に進みます。
 - ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールする場合は、手順 [9](#)に進みます。
9. 必要な.zipファイルをSCIEXのウェブサイトからダウンロードします。

ヒント！ インストール時の問題を避けるため、ファイルはコンピュータデスクトップ以外の場所に保存し、外部USBストレージデバイスをすべて取り外してください。

10. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして**Extract All**をクリックし、インストールパッケージを展開します。
11. (Windows 7オペレーティングシステムのみ) DVDのドライバーフォルダまたはインストールパッケージを参照して、**xTDC4_driver_v1.1.0.exe**をダブルクリックし、TDC4ドライバーのバージョン1.0.3をアンインストールしてからバージョン1.1.0をインストールします。

注：Windows 10 オペレーティングシステムで構成されたコンピュータには、xTDC4 のバージョン1.1.0がすでにインストールされています。

12. DVDまたはインストールパッケージ内の**Setup.exe**をダブルクリックします。
13. 画面上の指示に従ってください。

SQLサーバーをインストールする必要がある場合、初期セットアップには数分かかることがあります。

ヒント！.NETへのアップグレードが必要な場合、インストール中にコンピュータの再起動を求めるプロンプトが表示されます。ユーザーは、再起動をすぐに続行するか、後で再起動を延期するオプションを選択できます。ただし、再起動するまでインストールは続行されません。

注：インストールが失敗した場合は、[インストールのクリーンアップ](#)の手順を実行します。

14. (必要に応じて) SCIEX X500 QTOFおよび7500システムの測定用コンピュータの場合は、MS FW Updaterユーティリティを実行してMSファームウェアと機器構成テーブルを更新します。[MS FW Updaterユーティリティの実行](#)を参照してください。

サポートされているファームウェアのバージョンは、[質量分析装置のファームウェアバージョン](#)を参照してください。

以前のバージョンのSCIEX OSからのアップグレード

バージョン1.3よりも前のバージョンのSCIEX OSからアップグレードするには、前のバージョンのSCIEX OSをアンインストールしてから新しいバージョンをインストールします。

1. 装置を無効化してからSCIEX OSを閉じます。
2. 他のすべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
3. C:\ProgramData\SCIEXフォルダをバックアップします。[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。
4. Windowsのアプリと機能のコントロールパネルで、SCIEX OSを削除します。
5. SCIEX OS 2.1.6をインストールします。[ソフトウェアのインストール](#)を参照してください。
6. 特定業種向けのアプリケーションをアップグレードします。特定業種向けのアプリケーションのアップグレードについては、[オプションの特定業種向けのアプリケーションのインストール](#)を参照してください。

オプションの特定業種向けのアプリケーションのインストール

SCIEX OSをインストールした後に、下記のオプションのアプリケーションをインストールします。

- BioPharmaView™ソフトウェア
- MarkerView™ソフトウェア
- LibraryView™ソフトウェア

注：サポートされているバージョンについては、[互換ソフトウェア](#)を参照してください。

アプリケーションがインストールされていない場合は、SCIEX OSをインストールしてもホームページ上にソフトウェアが表示されません。

SCIEX OS 1.3以降をアップグレードする際は、BioPharmaView™またはMarkerView™ソフトウェアをアップグレードする必要はありません。以前のバージョンからアップグレードする際は、それらのオプションがアップグレードされなければなりません。

注：新しいバージョンのアプリケーションが利用可能な場合は、sciex.com/request-supportに連絡してソフトウェアの互換性を確認してください。

1. SCIEX OSをインストールします。
2. SCIEX OSが閉じていることを確認してから、BioPharmaView™、BPV Flex、MarkerView™、またはLibraryView™ソフトウェアをインストールします。
3. アプリケーションのインストールの詳細な情報については、各リリースノートを参照してください。

旧バージョンのソフトウェアへのダウングレード

この手順に従って、SCIEX OS 2.1.6からSCIEX OSバージョン1.6.1以降にダウングレードします。以前のバージョンのSCIEX OSにダウングレードするには、sciex.com/request-supportにお問い合わせになり、ソフトウェアの現在のバージョンからのダウングレードについてサポートを受けてください。

1. Windowsのアプリと機能のコントロールパネルで、SCIEX OS2.1.6を削除します。
2. 2014年から2019年までのすべてのMicrosoft C++再配布可能ファイルを削除します。
3. 以前のバージョンのSCIEX OSをインストールします。

注：インストールが失敗した場合は、[インストールのクリーンアップ](#)の手順を実行します。

MS FW Updaterユーティリティの 実行

4

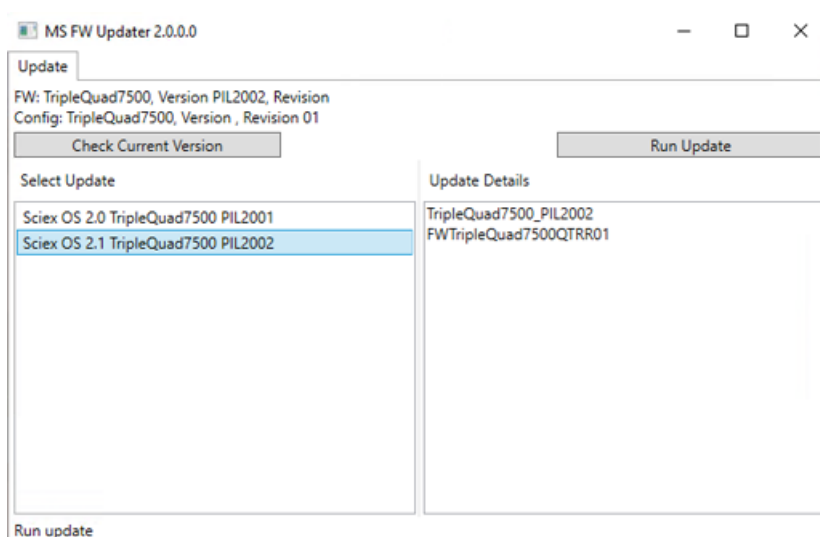
注：このユーティリティは、SCIEX 6500+質量分析装置を使用するSCIEX X500 QTOFシステム、SCIEX 7500システム、およびEcho[®] MSシステム専用です。

前提条件

- SCIEX OSのバージョン2.1以降がインストールされている。
- 質量分析装置は、装置ワークスペースでアクティブである。
- コンピュータが、質量分析装置に接続されている。
- ユーティリティの実行者が、Windowsの管理者ならびにSCIEX OSユーザーデータベースの管理者としてログインしている。

1. すべてのデータ取得を停止してから、キューをクリアします。
キューに待機中のサンプルがあってはなりません。
2. SCIEX OSを閉じます。
3. MS FW Updaterユーティリティを実行するには、SCIEX OSパッケージを抽出し、
\\FirmwareUpdater\フォルダを参照して、**MS FW Updater.exe**をダブルクリックします。

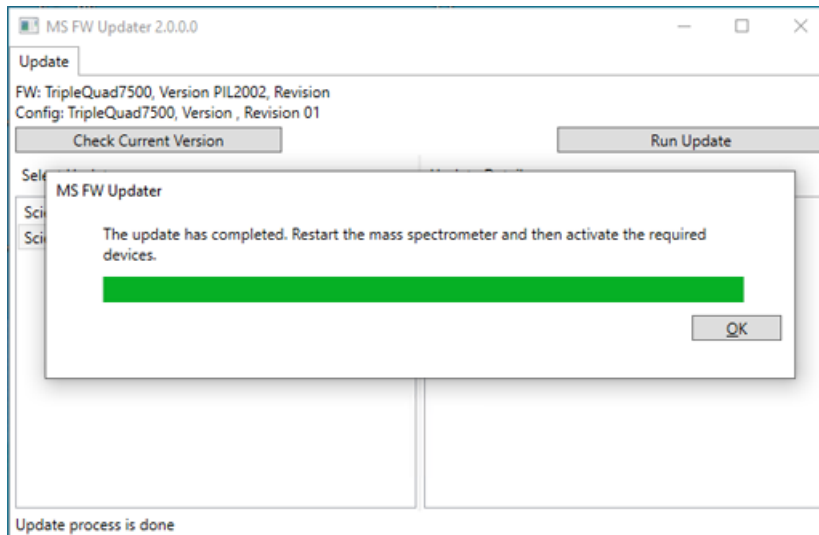
図 4-1 MS FW Updaterユーティリティ



MS FW Updaterユーティリティの実行

4. **Select Update**リストで、質量分析装置とソフトウェアのバージョンを選択します。
5. **Run Update**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

図 4-2 MS FW Updater進捗バー



6. 更新が完了したら、進行状況バーの**OK**をクリックして、ユーティリティを閉じます。
7. 30秒待ち、質量分析装置を再起動します。『システムユーザーガイド』を参照してください。
8. SCIEX OSを開いてから、装置ワークスペースを開きます。
質量分析装置はリストから削除されています。
9. 装置リストに質量分析装置を追加してから、必要な装置を有効化します。

注：SCIEX OSのイベントログは、ファームウェアが正常に更新されたことを示します。

MS FW Updaterユーティリティを使用して、SCIEX OSの以前のバージョンによってサポートされているファームウェアバージョンに戻すことができます。Firmware Updaterユーティリティを再度実行し、希望のバージョンを選択して**Run Update**をクリックします。

注：(SCIEX X500 QTOFシステム) MS FW UpdaterはSCIEX OS 1.2以降を必要とするため、1.2よりも前のバージョンのSCIEX OSによってサポートされているファームウェアバージョンに戻すことができません。前のバージョンに戻すには、sciex.com/request-supportにお問い合わせください。

注：(SCIEX 7500システム) MS FW Updaterは、2.0よりも前のバージョンのSCIEX OSによってサポートされているファームウェアバージョンに戻すことができません。前のバージョンのSCIEX OSはSCIEX 7500システムをサポートしていません。

SCIEX OSでは、取得と処理ワークステーション両方のノードロックライセンスをサポートしています。ノードロックライセンスは、1台のコンピュータでしか使用できません。サーバーベースのライセンスは、処理ワークステーションのみ対応しています。ノードベースとサーバーベースの両方のライセンスの場合、ライセンスファイル名はSCIEX OS2.1.licです。SCIEX OSがインストールされているコンピュータのC:\Program Files\SCIEX\SCIEX OSフォルダにライセンスファイルをインストールします。

注：ノードロックライセンスとサーバーベースライセンスの両方について、ライセンスが有効化された後、コンピュータの日時を変更しないでください。コンピュータの日時を変更する場合は、ライセンスを有効化する前に実施しないと、ソフトウェアが動作しない場合があります。

注：測定用コンピュータ用かライセンスサーバー用かに関係なく、ノードロックライセンスファイルを変更しないでください。ライセンスファイルを変更すると、ライセンスが無効になり、回復できなくなります。

SCIEX OSノードロックライセンスの有効化

1. デスクトップ上のSCIEX OSアイコンをダブルクリックします。

ライセンスファイルSCIEX OS2.1.licがC:\Program Files\SCIEX\SCIEX OSフォルダで見つからないことを示すメッセージが表示されます。ソフトウェアは、ライセンス認証ダイアログを表示して、ソフトウェアの有効化プロセスを開始します。ダイアログの指示に従います。ライセンスキーが必要です。

図 5-1 ライセンスメッセージ

SCIEX OS Activation

**For server-based license activation,
close this window and contact the IT department.**

To start a node-locked license activation,
obtain and install a license file by doing the following:

A license file is required to activate, close this window and contact the IT department.
Note: Optionally, a demo license key can be used. It unlocks the software for a limited period.

1. Enter the license key from the license certificate or packaging here:
2. Record the following computer ID:

[Copy ID to Clipboard](#)
3. Click the following link and follow the instructions: <https://sciex.com/request-support>
After the required information is submitted, SCIEX sends the license file by email.
4. Save the license file from the email message to the Desktop.
5. Click the following button below to install the license file.
[Install License File...](#)

For assistance, click [FAQs](#)

[Close](#)

2. SCIEX OS Activationダイアログのステップ1で、ライセンスキーを入力します。
ライセンスキーは、印刷されたアクティベーション証明書、またはSCIEX Nowからの電子メールで配布される場合があります。ライセンスキーがない場合は、SCIEXの営業担当者にお問い合わせください。
3. SCIEX OS Activationダイアログのステップ3のリンクをクリックします。
SCIEX Loginウェブページが開きます。
4. **Log In**をクリックして既存のSCIEXアカウントにログオンするか、**Create an Account**をクリックします。
ログオンまたはアカウント作成後、SCIEXのソフトウェア有効化用のウェブページが表示されます。フォームの最初の3つのフィールドには、ユーザー名、姓、および電子メールアドレスが表示されます。
このコンピュータ上のSCIEX OSのライセンスを有効化する場合は、**Computer ID**と**License Key**フィールドにも正確な情報が入力されています。
5. **Select Your Instrument**で必要な情報を選択して入力します。

注：処理ワークステーションのノードロックライセンスを有効化するには、SCIEX機器のシリアル番号を使用します。機器のシリアル番号が利用できない場合は、SCIEXサポート（sciex.com/contact-us）にご連絡ください。

6. 別のコンピュータ上のSCIEX OSのライセンスを有効化する場合は、コンピュータIDに、そのコンピュータをネットワークに接続するために使用するネットワークポートのMACアドレスを入力します。ライセンスキーも入力します。
7. **Submit**をクリックします。
ライセンスファイルが添付されたメールを送信するというメッセージが表示されます。
8. 電子メールを受信したら、付属のライセンスファイルを C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS フォルダに保存します。

サーバーベースのライセンスの有効化

サーバーベースのライセンスについては、IT部署に連絡して下記を実施してください。

1. ライセンスサーバーを設定します。
ライセンスサーバーをセットアップするには、以下のサイト：
sciex.com/software-support/software-downloadsの**Additional Downloads > License Server Setup**セクションにある**License Server Setup Software**へのリンクをクリックして**License-Server-Setup.zip**をダウンロードするよう、IT部門に依頼してください。ダウンロードしたパッケージに付属している *License Server Setup Guide* の指示に従ってください。
2. クライアントコンピュータ用にSCIEX OS2.1.licと名付けたライセンスファイルを作成します。
3. SCIEX OSがインストールされている各クライアントコンピュータに、ライセンスファイルを配布します。

インストールのトラブルシューティングのヒント

エラーメッセージ	考えられる原因	修正アクション
The installation could not be completed. 図 6-1 を参照してください。	コンピュータにインストールされている Microsoft Visual C++ のバージョンは、SCIEX OSで配布されたバージョンより古いバージョンです。	Microsoft Visual C++を削除してから、SCIEX OSを再インストールします。 注：インストールが失敗した場合は、 インストールのクリーンアップ の手順を実行します。
Microsoft .NET Framework 4.0 Update 5 Exception: An exception occurred while trying to create region objects.	コンピュータにインストールされているこのバージョンの LibraryView™は、SCIEX OSと互換性がありません。	<ul style="list-style-type: none"> a. SCIEX OS を削除します。 b. LibraryView™ Framework を削除します。 c. C:\ProgramData\SCIEXの名前をC:\ProgramData\SCIEX_Removedに変更します。 d. SCIEX OSをインストールします。
Setup.exe - .NET Framework の初期化エラー。 図 6-2 を参照してください。	NET Frameworkバージョン4.x がインストールされていません。	インストールパッケージに含まれているInstall/NDP472-KB4054530-x86-x64-AllOS-ENU.exeを実行して、.NET Frameworkをインストールします。

図 6-1 インストールエラー（例）

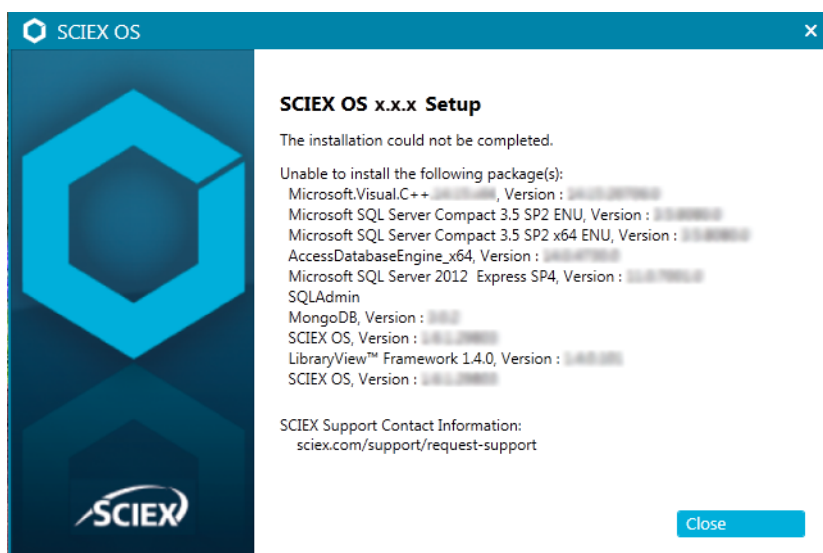
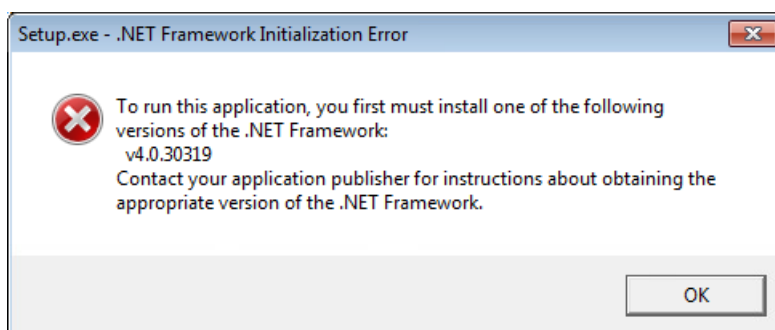


図 6-2 NET Frameworkの初期化エラー



インストールのクリーンアップ

1. Windowsアプリと機能のコントロールパネルで、次のアプリケーションが存在する場合は、この順序で削除します。
 - LibraryView™ソフトウェア
 - SCIEX OS
 - LibraryView™ Framework
 - MongoDB
 - Microsoft Accessデータベースエンジン
 - 報告者

2. すべてのSQLサーバーアプリケーションを削除します。

SCIEX OS 1.6.1 以降のバージョンでは、次のアプリケーションを削除してください。

- Microsoft SQL Server 2008セットアップサポートファイル
- Microsoft SQL Server 2012 (64ビット)
- Microsoft SQL Server 2012ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2012セットアップ (英語)
- Microsoft SQL Server 2012 Transact_SQL ScriptDom
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- SQL Server Browser for SCL Server 2012
- Microsoft VSS Writer for SQL Server 2012

SCIEX OS 1.5 以前のバージョンでは、次のアプリケーションを削除してください。

- Microsoft SQL Server 2008 R2 (64ビット)
- Microsoft SQL Server 2008 R2ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2008 R2セットアップ (英語)
- Microsoft SQL Server 2008 R2セットアップファイル
- Microsoft SQL Server Browser
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- Microsoft SQL Server VSS Writer

3. 次のフォルダにあるすべてのSQLサーバーファイルをバックアップしてから削除します。

- SCIEX OS 1.6.1以降 : C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL11.sqlexpress\MSSQL\Data
- SCIEX OS 1.5 以前 : C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data
または C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL10-50.sqlexpress\MSSQL\Data

4. アプリと機能のコントロールパネルで、Microsoft Windows用の更新プログラム (KB4054590) を削除します。

これは.NET 4.7.2です。

5. (必要に応じて) アプリと機能のコントロールパネルで、以下のソフトウェアを削除します。

- BPV Flexソフトウェア

- BioPharmaView™ソフトウェア
 - MetabolitePilot™ソフトウェア
6. 次のフォルダをバックアップしてから削除します。
 - C:\Program Files\SCIEX\LibraryView
 - C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS
 - C:\SCIEX OS Data
 7. 次のフォルダを削除します。
 - C:\ProgramData\SCIEX
 - C:\Program Files\MongoDB
 8. コンピュータを再起動します。
 9. Windowsサービスのコントロールパネルを開き、リストにSQLサービスまたはLibraryViewHostサービスがないことを確認します。
 10. ClearCore2サービスがWindowsサービスのコントロールパネルにある場合は、コマンドプロンプトウィンドウを開き、次のコマンドを入力して、**Enter**を押します。
sc DELETE "Clearcore2.Service.exe"
 11. ソフトウェアを再度インストールし、プロンプトが表示されたらコンピュータを再起動します（該当する場合）。
 12. (必要に応じて)ステップ 5で削除したソフトウェアをインストールします。
 - BPV Flexソフトウェア
 - BioPharmaView™ソフトウェア
 - MetabolitePilot™ソフトウェア

質量分析装置のファームウェア バージョン

A

質量分析装置	ファームウェアアプリケーションのバージョン	Configuration Tableのバージョン
SCIEX X500R QTOFシステム	ATLAS_QTOF_ICX_v0_r04	CONFIG_X500R_v0_r04
SCIEX X500B QTOFシステム	ATLAS_QTOF_ICX_v0_r04	CONFIG_X500B_v0_r03
ZenoTOF™ 7600 LC-MS/MSシステム	AION_QTOF_ICX64_v0_r04	CONFIG_BUGATTI_v0_r04
SCIEX Triple Quad™ 6500+システム	PIL1903	FWTripleQuad6500+R02.FW
SCIEX Triple Quad™ 7500 LC-MS/MS System – QTRAP® Ready	PIL2002	FWTripleQuad7500QTRR01.FW

周辺装置とファームウェア

B

SCIEX OS 2.1.6は、以下の表に記載された装置をサポートしています。

ほとんどの場合、装置メーカーからの最新ファームウェアバージョンは、SCIEX OS 2.1.6に適合しています。問題が発生した場合、装置のファームウェアをこの表に記載されたバージョンに変更してください。ファームウェアの確認とアップグレードについては、装置の製造メーカーが提供するドキュメントを参照するか、SCIEXフィールドサービスエンジニア（FSE）にお問い合わせください。装置のインストールと設定については、『装置セットアップガイド』を参照してください。

注：Waters ACQUITY UPLCシステムのドライバーについては、Watersサポートにお問い合わせください。

表 B-1 Echo[®] MSシステム

装置コンポーネント	ファームウェア
Echo [®] MSモジュール ¹	1.1.0

表 B-2 ExionLC[™] AC/ExionLC[™] ADシステム

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
ExionLC [™] Controller	2.0、3.01、3.40	Ethernet
ExionLC [™] AC Pump	2.04	光ファイバー
ExionLC [™] AC Autosampler	2.05、3.12	光ファイバー
ExionLC [™] AC Column Oven	3.21	光ファイバー
ExionLC [™] AD Pump	2.04、3.11、3.21	光ファイバー
ExionLC [™] AD Autosampler	(3.12)	光ファイバー
ExionLC [™] AD Multiplate Sampler	(3.15)	光ファイバー

¹ SCIEX OS 2.1.6をEcho[®] MSシステムで使用する場合は、Echo[®] MSシステム用のファームウェアを更新する必要があります。SCIEXのフィールドサービスエンジニア(FSE)にお問い合わせください。

表 B-2 ExionLC™ AC/ExionLC™ ADシステム (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
ExionLC™ PDA Detector	4.02	Ethernet 注：PDA検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。ExionLC™ PDA検出器オペレータガイドを参照してください。
ExionLC™ UV Detector	2.03	光ファイバー
ExionLC™ Rack Changer	(2.0)	光ファイバー
ExionLC™ Degasser	—	—
ExionLC™ Solvent Selection Valve	—	—

表 B-3 Agilent 1290 InfinityおよびInfinity IIの装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
1290 Infinity装置			
Binary Pump	G4220A	A.06.73、B.07.01	EthernetまたはCAN
標準オートサンプラー	G4226A	A.06.54、A.07.01	Ethernet、またはシステムにDADが付いている場合はCAN
カラムコンパートメント	G1316C	A.06.53	CAN
DAD	G4212A	A.06.73、B.06.30	Ethernet
1290 Infinity II装置			
高速ポンプ	G7120A	(B.07.10)	CANまたはEthernet
フレキシブルポンプ	G7104A	B.07.10	CANまたはEthernet

表 B-3 Agilent 1290 Infinity および Infinity II の装置 (続き)

周辺装置	モデル	テスト済みのファームウェア（および他のファームウェア）	必要な通信ケーブル
マルチサンプラー	G7167B	D.07.17	CANまたはEthernet
マルチカラムサーモスタット	G7116B	D.07.10	CAN
DAD	G7117B	D.07.23、D.07.10	Ethernet

表 B-4 Agilent 1260 Infinity II 装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファームウェア（および他のファームウェア）	必要な通信ケーブル
Infinity II サンプラー			
フレキシブルポンプ	G7104C	B.07.25	Ethernet、またはシステムにDADが付いている場合はCAN
Binary Pump	G7112B	—	CANまたはEthernet
クォータナリポンプ	G7111B	D.07.24 (D.07.13)	CANまたはEthernet
バイオイナートサンプラー	G5654A	D.07.13	CANまたはEthernet
Vialsampler	G7129C	D.07.26	CAN
マルチサンプラー	G7167A	D.07.25、D.07.16	Ethernet、またはシステムにDADが付いている場合はCAN
バイオイナートマルチサンプラー	G5668A	D.07.16	Ethernet、またはシステムにDADが付いている場合はCAN
マルチカラムサーモスタット	G7116A	D.07.13、D.07.16	CAN
DAD	G7117C	D.07.10	Ethernet
DAD WR	G7115A	D.07.25	Ethernet
FLDスペクトル(バイオイナート)	G7121B	D.07.25	Ethernet

表 B-5 Shimadzu装置

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
CBM-20 A、Ethernetスイッチ付き（システムコントローラ、8つの光ファイバーポート付き）	2.81、3.01、3.11、3.31 (3.61)	Ethernet
CBM-40システムコントローラ	0.31、1.30	Ethernet
CBM-40 Liteシステムコントローラ	(1.30)	Ethernet
SCL-40システムコントローラ	1.30	Ethernet
SIL-20ACXR Autosampler	2.05 (1.20、1.22、1.23、1.25)	光ファイバー
SIL-30AC Autosampler	3.12	光ファイバー
SIL-30ACMP Autosampler	3.15	光ファイバー
SIL-40 Autosampler	(1.05)	光ファイバー
SIL-40C Autosampler	(1.05)	光ファイバー
SIL-40C X3 Autosampler	1.04、1.05	光ファイバー
SIL-40C XR Autosampler	1.05	光ファイバー
LC-20ABバイナリ溶剤供給ユニット	—	—
LC-20AD Pump	3.11 (1.04、1.10、1.07)	光ファイバー
LC-20AD XR Pump	(1.20、1.21)	光ファイバー
LC-20AT溶剤供給ユニット	—	—
LC-30AD Pump	3.11、3.21	光ファイバー
LC-40D	(1.04)	光ファイバー
LC-40D XR	1.04	光ファイバー
LC-40B XR	(1.04)	光ファイバー
LC-40D X3	(1.04)	光ファイバー
LC-40B X3	1.04	光ファイバー

表 B-5 Shimadzu装置 (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
CTO-20AC Column Oven	2.03、2.10	光ファイバー
CTO-40C Column Oven	1.00	光ファイバー
CTO-40S Column Oven	1.00	光ファイバー
SPD-20A UV-VIS Detector	1.04	光ファイバー
SPD-40V UV-Vis Detector	1.04	光ファイバー
SPD-M30A UV検出器	3.11、4.02	Ethernet 注：検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。
SPD-M40 Detector	2.00	Ethernet 注：検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。
RF-20A XS Fluorescence Detector	2.02	光ファイバー
FCV-12AH Valve	—	—
FCV-13AL Valve	—	—
FCV-32AH Valve	—	—
FCV-0206[H/H3] ドライブ付き 流路選択バルブ	—	—
FCV-0607[H/H3] ドライブ付き 流路選択バルブ	—	—
ドライブ付きFCV-S流路選択 バルブ (1ボックス、1バルブ)	1.02	—

表 B-5 Shimadzu装置 (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
ドライブ付きFCV-BOX流路選択バルブ (1ボックス、1バルブ)	1.02	—
FCV-DR (ドライブ)	1.02	—
LPGE-40 (ミキサーなし)	1.02	—
LC-40 リザーバースイッチングバルブ	1.02	—
FCV-11ALS LC-40用溶剤選択バルブ(1ポンプ)	1.02	—
FCV-11AL LC-40用溶剤選択バルブ(3ポンプ)	1.02	—
Rack Changer II	2.0	光ファイバー
Nexeraプレートチェンジャー	1.05	—

Windowsオペレーティングシステム設定

C

注：

- 取得については、英語版のWindows 7、64ビット、またはWindows 10、64ビットのオペレーティングシステムのみがサポートされています。Windowsオペレーティングシステムの設定については、[Windowsオペレーティングシステム設定](#)を参照してください。
- 処理（SCIEX OS-QおよびSCIEX OS-MQ）では、ドイツ語版のWindows 7、64ビットおよびWindows 10、64ビットもサポートされています。

注：コンピュータがインターネットに接続されている場合は、sciex.com/productsecurityのガイドラインに従ってください。システムの機能がウイルスによって損なわれないよう、十分なウイルス保護対策が実施されていることを確認してください。

Windowsの更新

重要なセキュリティパッチがインストールされていることを確認することは、コンピュータのセキュリティを維持するために不可欠です。Windows Update の設定と使用については、以下のガイドラインに従ってください。

- （Windows 10）Windows Updateのみを通知するように設定します。更新を自動的にダウンロードしてインストールしないでください。
- 通知を受け取ったら、できるだけ早く更新をダウンロードしてインストールしてください。
- 更新をインストールする際は次のことにご注意ください。
 - 取得と処理が完了するまで待ちます。
 - デバイスを非アクティブ化し、ClearCore2サービスを停止します。
- すべての更新をインストールします。更新の結果として問題が発生した場合は、できるだけ早く報告してください。

システムの復元

デフォルトでは、Windows タスク スケジューラは、深夜とコンピュータの起動時にシステムの復元タスクを実行します。インストールプログラムは、システムの復元タスクを無効にして、IDAモードでの取得パフォーマンスを最適化します。

システムの復元サービスがアクティブな場合、システムの速度が低下することがあります。IDAモードでの取得中にアクティブになると、サイクル時間が長くなり、ミリ秒から秒に増加する可能性があります。これにより、クロマトグラフィーのピーク全体でポイントが少なくなる可能性があります。そのため、最適なパフォーマンスを得るためには、システムの復元を無効にすることをお勧めします。

注：システムの復元は、通常の操作やデータ処理のパフォーマンスには影響しません。

ユーザーアカウント制御の設定

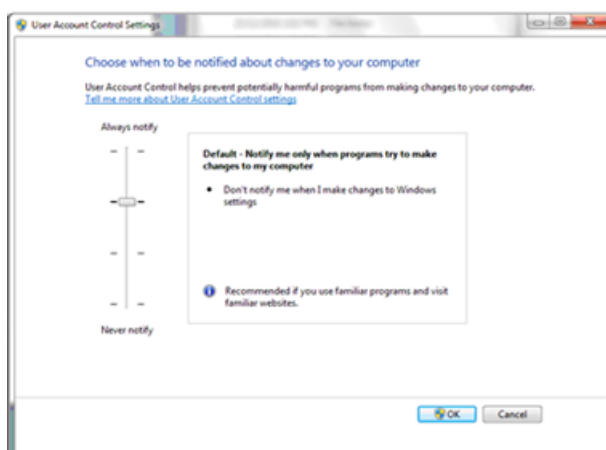
ユーザーアカウント制御の設定（Windows 7）

SCIEX OSがWindows 7、64ビットにインストールされている場合は、ユーザーアカウント制御のデフォルト設定を使用することをお勧めします。管理者の場合、デフォルト設定は **Default - Notify me only when programs try to make changes to my computer** です。標準ユーザーの場合は **Always notify me** です。

測定用コンピュータは、デフォルトのユーザーアカウント制御設定を用いて構成されています。

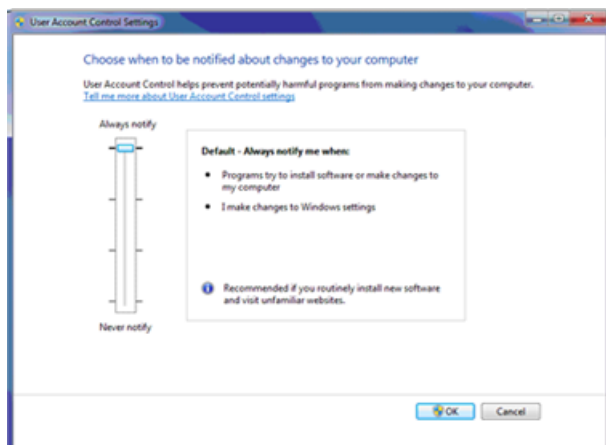
1. コントロールパネルを開きます。
2. **System and Security > Change User Account Control settings** をクリックします。
3. **User Account Control Settings** ダイアログで、スライダーバーを必要なレベルに移動します。
4. 管理者の場合は、**Default – Notify me only when programs try to make changes to my computer** を選択し、**OK** をクリックします。

図 C-1 管理者のユーザーアカウント制御設定



5. 標準ユーザーの場合は、**Default – Always notify me when**を選択し、**OK**をクリックします。

図 C-2 標準ユーザーのユーザーアカウント制御設定



ユーザーアカウント制御の設定（Windows 10）

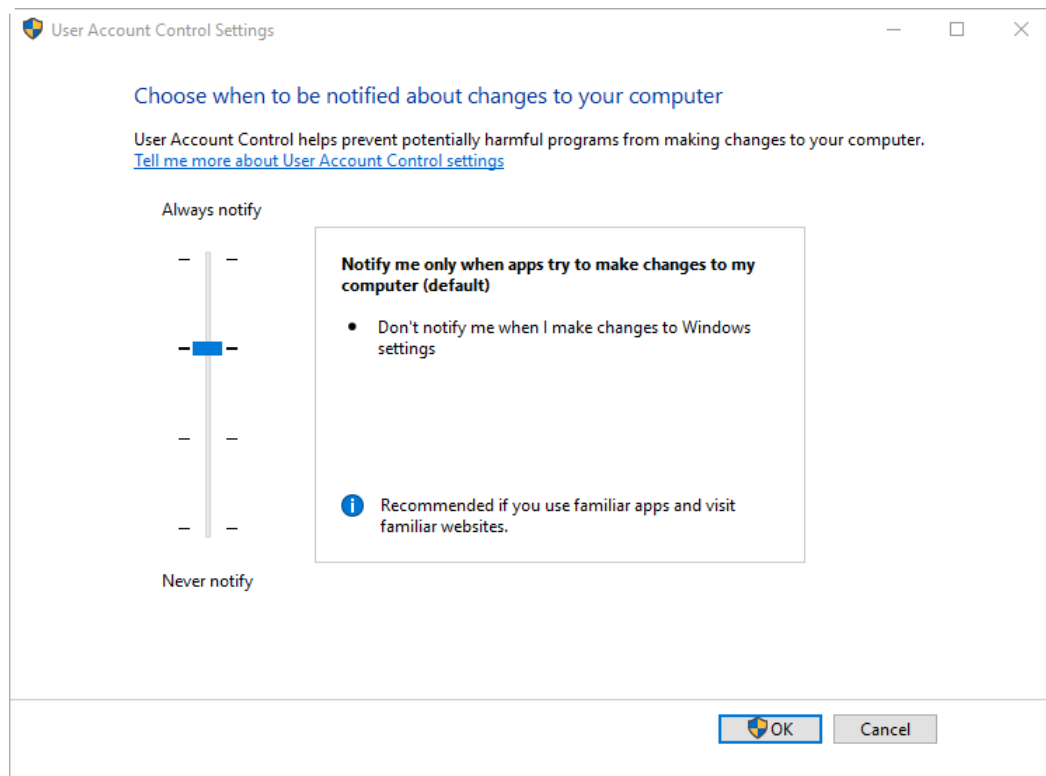
SCIEX OSがWindows 10、64ビット、オペレーティング システムにインストールされている場合は、ユーザーアカウント制御のデフォルト設定を使用することをお勧めします。管理者の場合、デフォルト設定は**Notify me only when programs try to make changes to my computer**です。標準ユーザーの場合は**Always notify me**です。

測定用コンピュータは、デフォルトのユーザーアカウント制御設定を用いて構成されています。

1. コントロールパネルを開きます。

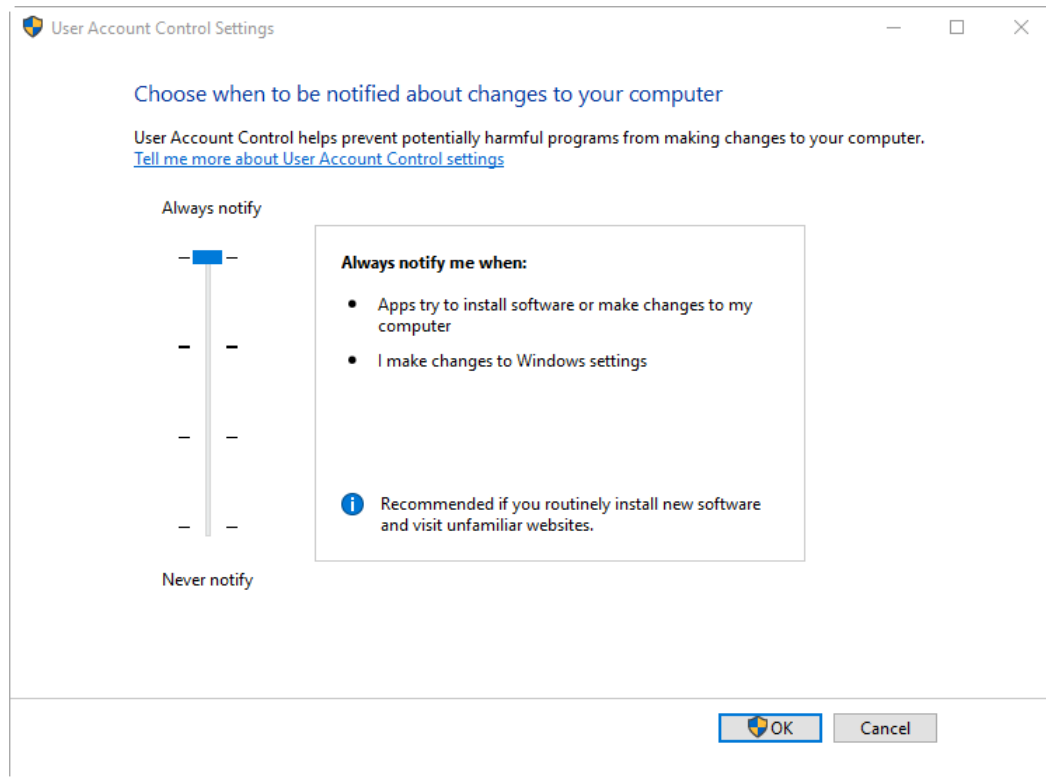
2. **Security and Maintenance > Change User Account Control settings**をクリックします。
3. **User Account Control Settings**ダイアログで、スライダーバーを必要なレベルに移動します。
4. 管理者の場合は、**Notify me only when programs try to make changes to my computer (default)**を選択し、**OK**をクリックします。

図 C-3 管理者のユーザーアカウント制御設定



5. 標準ユーザーの場合は、**Always notify me when**を選択し、**OK**をクリックします。

図 C-4 標準ユーザーのユーザーアカウント制御設定

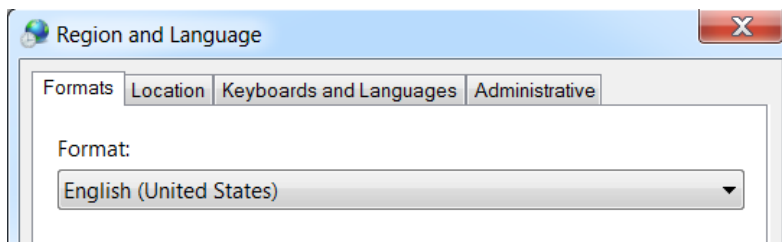


地域と言語設定

地域と言語の設定（Windows 7）

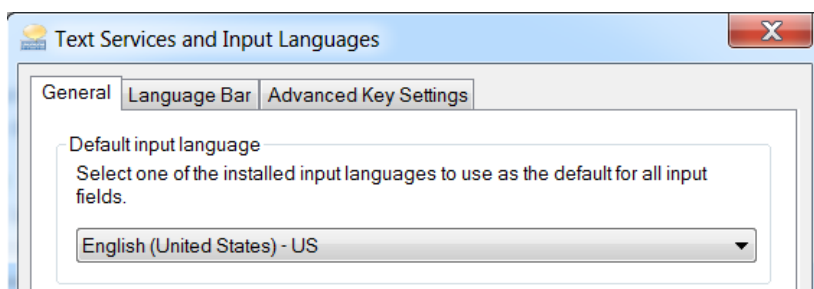
- コントロールパネルのRegion and Languageを設定します。
 - Format**フィールドを**English (United States)**に設定します。

図 C-5 Region and Language ダイアログ：Windows 7オペレーティングシステム



2. Keyboards and Languages タブをクリックし、**Change Keyboards** をクリックします。
 3. **Apply** をクリックします。
 4. **OK** をクリックします。
- コントロールパネルのText Services and Input Languagesを設定します。
 - General タブで、デフォルトの入力言語として**English (United States) - US**を選択します。

図 C-6 Text Services and Input Languages ダイアログ - Windows 7オペレーティングシステム



2. **Apply** をクリックします。
3. **OK** をクリックします。

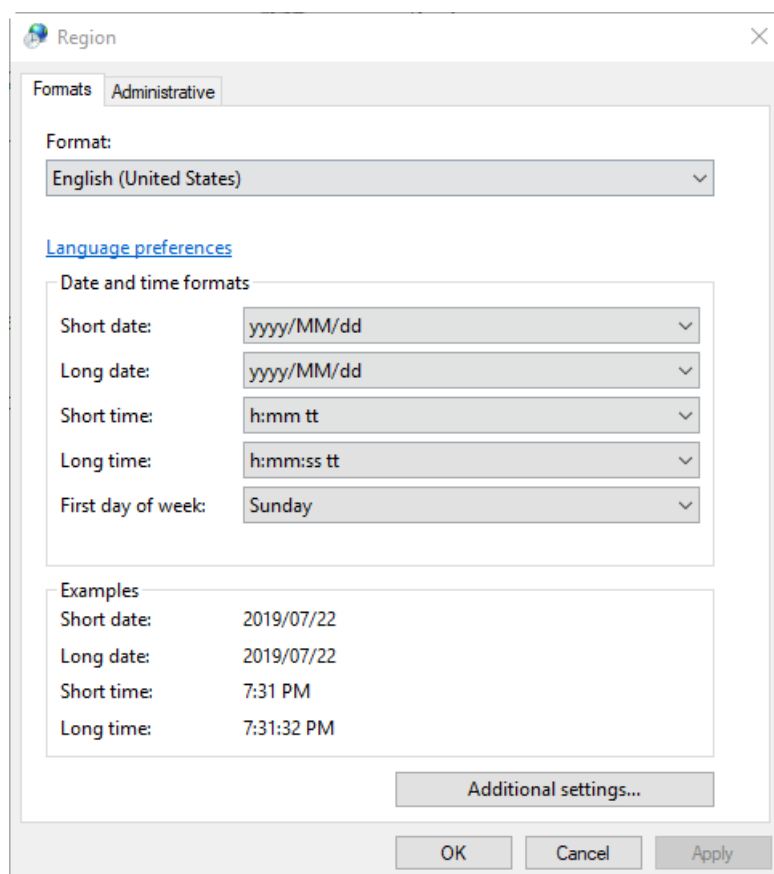
Format フィールドとデフォルトの入力言語フィールドをこれ以外の値に変更すると、ソフトウェアにおいてファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

地域の設定（Windows 10）

注： **Format** フィールドを別の値に設定すると、ソフトウェアではファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

1. コントロールパネルを開きます。
2. **Region** をクリックします。

図 C-7 [地域] ダイアログ



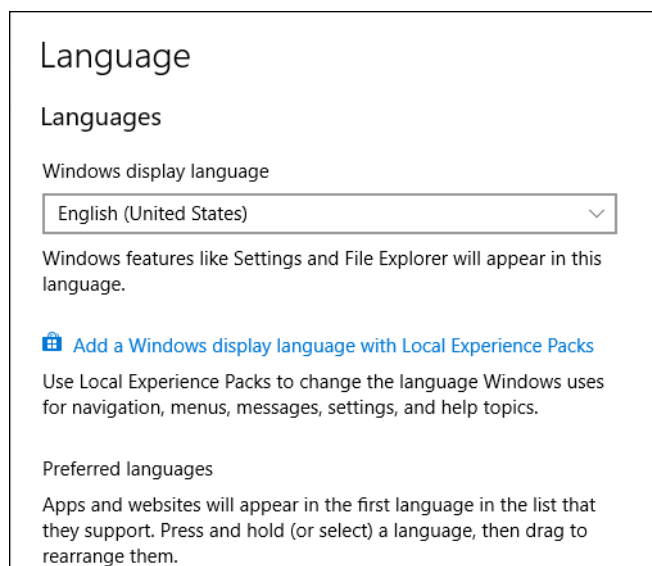
3. 「**Format**」が「**English (United States)**」に設定されていることを確認します。
4. **Apply** をクリックします。
5. **OK** をクリックします。

言語の設定（Windows 10）

注： **Windows display language**を別の値に設定すると、ソフトウェアではファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

1. コントロールパネルを開きます。
2. **Region**をクリックします。
3. **Language preferences**をクリックします。

図 C-8 言語ダイアログ：Windows 10オペレーティングシステム

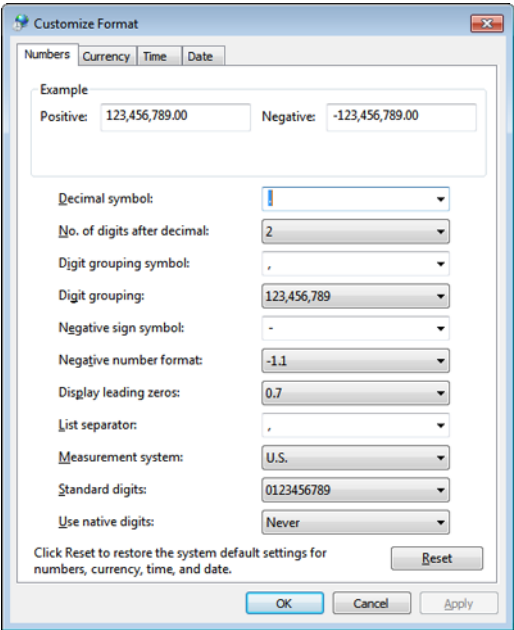


4. **Windows display language**には、**English (United States)**を選択します。

ローカル設定

次の図に示すローカル設定のみがサポートされています。

図 C-9 ローカル設定



ラベル	SCIEX OSでのサポート
Decimal symbol	「.」または「,」がサポートされています。
No. of digits after decimal	SCIEX OSの数値形式で制御されます。
Digit grouping symbol	サポートされていません。
Digit grouping	サポートされていません。
Negative sign symbol	SCIEX OSによって制御されます。
Negative number format	サポートされていません。
Display leading zeros	サポートされていません。
List separator	サポートされていません。
Measurement system	サポートされていません。
Standard digits	サポートされていません。
Use native digits	サポートされていません。

SCIEX OSと共にインストールされるソフトウェアガイドのリストについては、[表 D-1](#)を参照してください。これらのガイドには、次の場所からアクセスできます。

- (Windows 10オペレーティングシステム) **Start > SCIEX OS**
- (Windows 7オペレーティングシステム) **Start > All Programs > SCIEX OS**

ソフトウェアガイドとチュートリアルは「<drive>:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS\Documentation\」にインストールされています。

表 D-1 ソフトウェアドキュメント

文書	説明
ソフトウェアインストールガイド	ソフトウェアのインストール方法について説明しています。
リリースノート	新機能とソフトウェアに関する問題が記載されています。
ソフトウェアユーザーガイド	SCIEX OSのセットアップ、メソッドの作成、サンプルの測定、データの分析に関する手順が示されています。
ラボ管理者ガイド	SCIEX OSのセキュリティおよび監査機能について説明します。
ヘルプシステム	SCIEX OSのセットアップ、メソッドの作成、サンプルの測定、データの分析に関する手順が示されています。

ハードウェアガイドは、システムとイオン源の*Customer Reference* DVD上でも配布されています。次の表に、これらのガイドを示します。

表 D-2 ハードウェア文書

文書	説明
システムユーザーガイド	質量分析装置の操作やメンテナンス、SCIEX OSの使用に関する情報が記載されています。
有資格保守要員ガイド	質量分析装置のクリーニングとメンテナンス手順について示されています。 注：本ガイドの手順を実行できるのは、有資格者のみです。
装置セットアップガイド	周辺装置をコンピュータや機器に接続する手順が示されています。
設置計画概要書	設置場所の準備方法、および機器の設置に必要な資料について説明します。
Turbo V TM イオン源オペレータガイド	（SCIEX X500 QTOFおよびZenoTOF TM システム）イオン源の取り付け手順について説明します。
IonDrive TM Turbo V イオン源オペレータガイド	イオン源の取り付け手順について説明します。
OptiFlow [®] Turbo V イオン源オペレータガイド	（ZenoTOF TM システム）イオン源の取り付け手順について説明します。
OptiFlow [®] Pro イオン源オペレータガイド	（SCIEX 7500 システム）イオン源の取り付け手順について説明します。

注：ドキュメントの最新版はSCIEXのwebサイト（sciex.com/customer-documents）で入手できます。

お問い合わせ先

お客様のトレーニング

- 北米 : NA.CustomerTraining@sciex.com
- ヨーロッパ : Europe.CustomerTraining@sciex.com
- ヨーロッパおよび北米以外 : sciex.com/education

オンライン学習センター

- [SCIEX University™](#)

SCIEXサポート

SCIEX およびその代理店は、十分に訓練を受けた保守／技術専門要員を世界中に有しています。システムまたは起こり得る技術的問題に関するご質問にお答えします。詳細な情報については、SCIEX ウェブサイト (sciex.com) を参照するか、以下の連絡先までお問い合わせください。

- sciex.com/contact-us
- sciex.com/request-support

サイバーセキュリティ

SCIEX製品のサイバーセキュリティに関する最新のガイダンスについては、sciex.com/productsecurityを参照してください。

ドキュメント

このバージョンのドキュメントは、以前のすべてのバージョンのドキュメントに優先します。このドキュメントを電子的に閲覧するにはAdobe Acrobat Readerが必要です。最新バージョンをダウンロードするには、<https://get.adobe.com/reader>にアクセスします。

ソフトウェア製品のドキュメントについては、ソフトウェアに付属のリリースノートまたはソフトウェアインストールガイドを参照してください。

ハードウェア製品のドキュメントを検索するには、システムまたはコンポーネントに付属のカスタマーリファレンス DVD を参照してください。

ドキュメントの最新版はSCIEXのwebサイト（sciex.com/customer-documents）で入手できます。

注：このドキュメントの無料の印刷版を請求するには、sciex.com/contact-usまでお問い合わせください。
